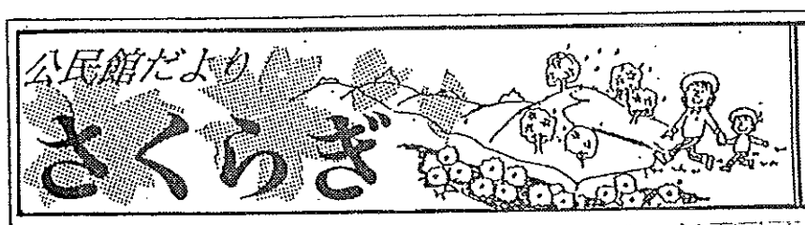


平成7年　1月号
桜木公民館
徳山市城ヶ丘2-4-21
TEL.(0834)-28-5973
FAX.29-0788

謹賀新年

旧年中は皆様方から格別のご支援のお陰で、栄光と慶びの年でありましたことを深く感謝を申し上げます。
本年も倍旧のご協力とご指導を賜りますようお願いします
とともに、皆様方の益々のご健祥を祈念申し上げます。

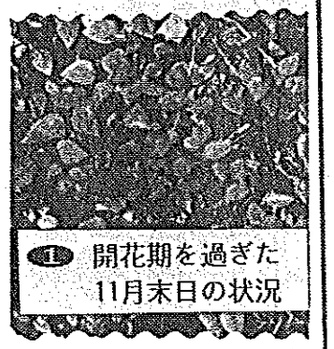
平成七年　元旦

桜木公民館一同

話題【とおの山の《コウヤボウキ》の花】

始春の初子の今日の玉箒
手に執るからに
（大伴家持・万葉集巻二〇）
ゆらぐ玉の緒

玉箒（タマボウキ）、現在の和名は高野箒（コウヤボウキ）と言う珍しい名前の花が「とおの山」でも多く見られる。但し開花期は九月～十一月中旬頃まで。
キク科の多年草で、珍奇な名前だが花自体は、山地や丘陵の温暖な乾いた場所に群生し、とおの山にも群生場所があり、又、山道に〜部分にも注意して見ると、著しく枝別れしているのが見られる。
はるか昔、有名な歌人の大伴家持が〝始春の……タマボウキ……〟と詠んだ「コウヤボウキ」の群生場所が、とおの山に在ることや、コウヤボウキの名前の理由などを、Y.O先生（久米在住）に教わり「新春の話題に」とばかり、早々に山に登ったが、時すでに開花期を過ぎ（十一月末日）卵型の葉だけが茂っていた。（写真❶がそれである）
つぎの開花期には、万葉集に詠まれた花の実態をはっきりと撮影するつもり。


❶ 開花期を過ぎた11月末日の状況
（登山道沿いのコウヤボウキ）

❷花盛りの「コウヤボウキ」

（写真❷は、Y.O先生の提供写真）

旧年末頃の行事の模様で十二月号編集締切後に寄せられた情報を〔'94→'95越年NEWS〕としてお知らせします。

〔その1〕桜木スポ少野球部が大健闘

山口県ジュニア選手権大会（5年生級）で優勝（十月）
★県決勝戦（山陽町厚狭球場）
★桜木対（厚狭）船木で、桜木が優勝。（監督　藤井　一明）
（桜木チーム選手は左記）：
●越後亮介●山本　勲●岩本晃●仲子裕馬●野村貫志●松沢裕治●国広幸雄●徳重拓真●友村圭輔●黒岡純平●松下啓介●山道（4年）

桜木スポ少野球部招待少年野球大会（6年生級）で優勝
★県決勝戦（12月）徳山市ソフト球場。
★決勝戦は桜木対秋月の地元同士の対決となり、桜木が秋月を6－1で下し優勝。尚、本大会の最優秀選手章が桜木チームの江口光治投手に贈られた。

〔その2〕家庭婦人バレー大会で優勝

（市・婦人団体連合会主催）
★旧秋に実施された家庭婦人団体によるバレーボール大会B級の部で、桜木チームが優勝。（新年度からはA級に昇格する）

※部員募集※

桜木家庭婦人バレーチームでは部員を募集中。初心者、経験者を問わず、誰方でも希望者は大歓迎。
●連絡先　田中　部長
☎28－3357

〔その3〕環境講座（スコラ学級）終了

昨年六月から十二月までの間、桜木・周陽・秋月の3公民館合同による「スコラ学級」（十回シリーズ）が十二月八日に閉講終了しました。
受講者はPTA関係を中核とする若いご婦人四十五名で「クリーン環境」の諸問題について学習に励みました。
＊学級生の皆様　御苦労様＊

〔その4〕年末助け合い募金の集計

地区老連の募金箱と、公民館の「善意のガラス瓶」の集計は次のとおり。（十月十三日）
★老連募金箱　23,074円
★公民館　1,200円
合計　24,274円
全額を、市社会福祉事務所に、地区の善意として贈りました。御協力に深謝します。

集計はハイテク機械で。

編集戯言

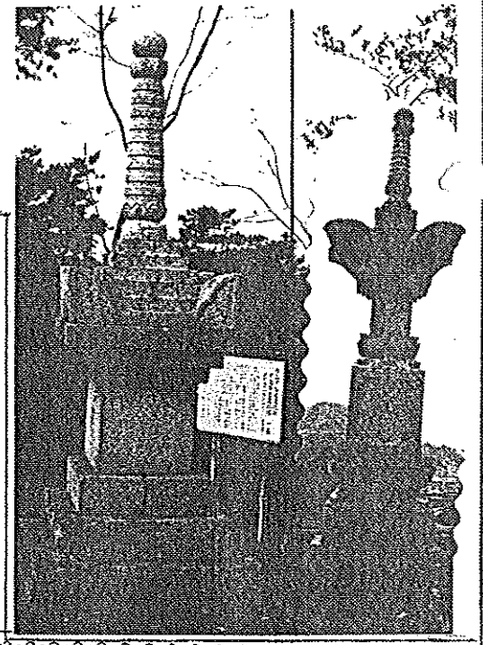
◆理不尽ないじめ問題に怒り、渇水で水問題を心配し、その一方で、当ったことの無い年末宝くじでボロ儲けを画策する等々。我がスッタモンダの一年も一夜明ければ確実に謹賀新年の元旦だ。◆新年の朝ともなれば誰でも心新しく、心新しければこそ「めでたい」ので、その理屈からすれば、朝を迎えるたびに心新たでめでたい朝でなければならない。◆とは言っても、一年中、毎朝に心新たとは、凡人の心境では出来る相談ではない。朝目覚めて〝さて今日は良いことがあるか、悪いことがあるか〟と思い煩うのが相場である。◆未来に残された時間が少ない焦燥と欲望からだが、しかし、古人曰く《人生はあざなえる縄の如し》と。人生には良いこと悪いこと、悲喜交々のことが交錯するのが当り前。◆つまりは、あれこれ思い惑い、悪い時は自ら自分の心を閉ざし、良い時はおごりの心を起こす。悪い時には反省の気が起きるが、良いことが続くとおごり昂ぶり、有頂天になってしまつが悪い。◆有為天変の世の中、良いときにも悪いときにも、素直に謙虚に、お互いに心新しく持って通じ合い、今日のお天道様に無心で感謝するとしましょうか。◆昭和年歴では今年は七十年。〝よくぞ生きてきた〟と感慨ひとしお。〝もうチョット〟と自分勝手に決めこんで、年頭に祈る戯言子をお許しあれ。

慈福寺の宝筐印塔
（徳山市指定文化財）
間違へないように

慈福寺には宝筐印塔が二基あり、一つは寺の本堂の直前にあるが（写真右）この塔は市指定文化財の塔ではない。

以前に桜木ふるさと探訪記で紹介した市指定文化財の宝筐印塔は【地元では昔から〝足利尊氏のにせ墓〟と呼びならわされているが】は、慈福寺本堂のすぐ手前から左側の墓地の方向に少し上がった場所に堂々の構えの宝筐印塔が見られ、説明板も設置してある（写真左）。

《形容が似ており、間違へる人が多いので、再紹介しておきます》



民生児童委員の交替

桜木地区には定員8名の民政児童委員が活動しておられるが、この中の城ケ丘5丁目地域内を主に担当しておられた「宮崎　隆」氏の後任として「藤井　美保子」氏（城ケ丘5丁目在住）が国及び県から委嘱され就任されました。

桜木地区子供会
空缶募金集計

毎年恒例の、市内各地区子供会が空缶に貯めた善意貯金は、全市のものを持ちより一斉に開きました。

桜木子供会の募金額
¥67.479円でした

節水

ダムの水量は減るばかりで、節水が強く求められています。（このままだと2月頃にはダムがカラッポになると水道局では警告しています）無駄な水使用を皆で厳に注意しましょう。

賀正

（地区・団体からご挨拶）

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、私たちの諸活動に格別のご協力を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。本年も一層のご支援をお願いし、皆様方の益々のご多幸を心から祈念申し上げ、新春のご挨拶と致します。

桜木地区各団体名掲載（順不同）

- 自治会連合会
- コミュニティ推進協議会
- 社会福祉協議会
- 体育振興会
- スポーツ少年団協議会
- 子供会育成連絡協議会
- 老人クラブ連合会
- 婦人会
- 交通安全協会　桜木支部

『手話』を学ぶ
桜木婦人会が自主講座

手話の基礎知識を学ぶため公民館の河本主事を講師に、3回シリーズで勉強会を開催しました。手話表現の一つ一つに相応の根源が宿っていることの解説に、受講者は感動を覚えていました。

手話のマスターには長期の学習が必要ですが、同時に“思いやりの心が真の基礎”と講師に教わりました。

まめっこ倶楽部のクリスマス会

倶楽部の企画に、市社福協・地区社福協・地区子供会が協力しました（12/18）

ウィスNEWS
就学前障害児の親の会
〈共に生きる会〉

（就学前）障害幼児のお母さんが〔共に生きる会〕を発足させました。この会は、「同じ環境の親同士が広い範囲に知り合い、手を繋ぎ励まし合って、展望を開こう」の主旨で十一月に発足したばかり。★現在、桜木地区から五名、他地区から五名の計十名で、会報を定期的に発行するほか月例会も開催している。★共に生きる会に入会の希望者は、左記の会代表者に詳細を聞いて下さい。（電話で結構です）

＊梅本玲子（桶木1-3-12）☎22-2493番

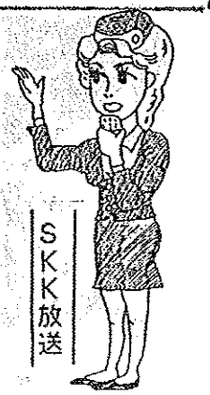
※この記事は、挨拶に来館された会員さんの「広く周知広報を」の要望に応じて特記事挿入したもの

◆あいさつ立哨

年度末まで次の3回です。（小学校正門付近 7/40～8/10）

＊1/11（水）城1自治会
＊1/21（土）城2自治会
＊2/21（火）城3自治会

新春早々の話題NEWS



SKK放送

◆新刊図書（予告）

公民館文庫に、六年度最終回目の新刊図書が一月中に入庫する予定です。従来からの貸し出しカードから、利用者の好み傾向に配意しながら、図書の選択中です。しばらくお待ち下さい。

◆どんど焼き

今年のどんど焼きは、一月十三日（金）午前十時から、桜木小学校の校庭で、例年のように地区老連の方が薪、竹笹などの切り出し、その他色々と応援されます。

子供たちの新年早々の楽しい伝統行事で、一般の方でも正月飾りを持って来られ、子供たちと一緒に楽しまれることは結構です。

◆とおの山巡回

1月から3月迄の自治会輪番順は次のとおりですから、関係自治会長さん宜しくお願い致します。

月別	担当自治会
1月	城ケ丘5丁目
2月	桜木3丁目
3月	城ケ丘2丁目

【SKK放送は公民館放送】